

大声で叫ぶ

五月二十一日に開催された「第一回 オラほのファミリースポーツ祭」では、老若男女問わず多くの村民が参加。全種目と和気あいあいとした雰囲気で行われました。今回の目玉種目「大声コンテスト」では、出場者の大きな声に周りから驚きの声があがっていました（関連記事は11ページ）。



 広報

2000年 6 月号(No.352)

しんとう

主な内容

各種団体の決算…2～6ページ
ゴミの分別収集…7ページ
村の財政状況…8～9ページ
NHK公開録音…10ページ
ニュース
話題・情報…11～15ページ
こちら保健婦…16ページ

村づくりりに貢献しています

平成11年度

各種団体決算報告

スポーツ、福祉、交通安全、衛生それぞれの分野で私たちの暮らしをサポートし、村づくりに貢献している四団体の平成十一年度決算がこのほどまとまりました。

社会福祉協議会

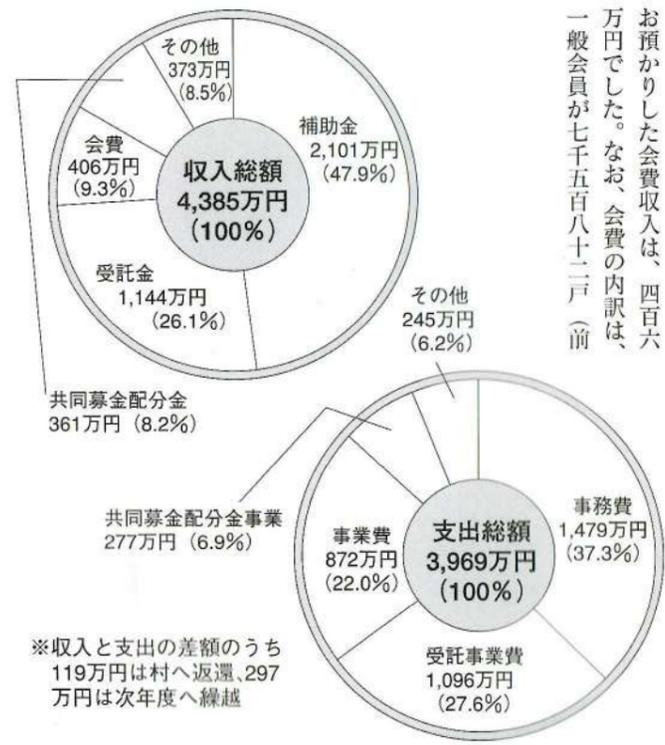


福祉分野における、さまざまな

きめ細かいサービスを提供している様東村社会福祉協議会は、社会福祉法人として設立されてから、十一年が経過しました。

五月十七日に開催された評議員会において、平成十一年度の事業報告および収支決算が認定されましたので、その概要を紹介いたします。社会福祉協議会は、一般会計、小口生活資金特別会計、高齢者能力活用センター特別会計、ふれあい館特別会計など六つの会計によって運営されています。以下、それぞれの会計の決算の概要をお知らせします。

▼一般会計
一般会計の収入と支出の状況は、下に示す円グラフのとおりです。収入の中の補助金は、村から二



※収入と支出の差額のうち119万円は村へ返還、297万円は次年度へ繰越

千九十万円が、県から十一万円が交付されました。受託金千四百四十四万円は、村支出のホームヘルプサービス事業受託金が大部分を占めています。

後期合計、賛助会員が九十八戸、特別会員が三十六戸となっています。次に支出ですが、事務費が千四百七十九万円、ホームヘルパーなどの受託事業費が千九十六万円、

▼小口生活資金特別会計
この会計は、低所得者世帯の方々が、生業を営みまたは就職するための知識・技能修得等で一時的に生活が困難となった際に生活資金の貸付を行うもので、平成十一年度は貸付希望がありませんでした。

▼高齢者能力活用センター特別会計
平成九年四月一日に開設された同センターの主な収入は、事業収入が五百五十四万円、村からの受託金収入が四百二十二万円、主な支出は、事業費が五百十九万円、事務費が四百六十六万円でした。

平成十一年度末の同センター会員登録者数は、四十名（平均年齢六九・七歳、就業実人員二十八名）で、植木の手入れや駐車場管理など総受注件数は百八十五件でした。

ふれあい館

特別会計

平成七年五月にオープンした、しんとう温泉ふれあい館。平成十一年度における営業日数は三百三十日、入館者数は二十万四千四十人でした。

この会計の収入は六千五百五十四万円、そのうち村からの委託金が六千五百四十四万円でした。

一方、支出は六千四百一十円で、全額が館の運営費でした。収入と支出の差額については、村へ返還されています。

なお、入館料については、この会計とは別に、全額村の一般会計に繰り入れられています。

デイサービスセンター

特別会計

平成十一年度の利用登録者数は、百五名（男性五十七名、女性四十八名）で、開館日数は二百九十二日でした。

この会計の収入は四千三百六十二万円で、そのほとんどが村からの委託金です。一方、支出は四千二百四十四万円で、全額が施設管理運営費でした。収入と支出の差額は、村へ返還されました。

事業の概要

()内は参加者数等

- 福祉広報事業
 - 感謝状贈呈（高額寄付者）
 - 広報誌第4号「しんとう夢・21」発行
- 産業祭「福祉バザー」
 - 地域ネットワーク「しんとう夢プラン21」の指定
- 母子／父子／児童福祉事業
 - 若年母子／父子家庭激励旅行
 - 若年母子／父子家庭親子交流会
- 老人福祉事業
 - 研修会「高齢化社会と老人の生き方」共催
 - 敬老はがき励まし事業（小学生から七十歳以上のお年寄りへ励ましの手紙を送付）
- 敬老会共催（七十歳以上のお年寄り千三百八十八人招待）
 - 高齢者交通安全教室共催
 - 小学校運動会老人招待事業
 - 生きがい対策事業（花いっぱい運動への協力）
 - 世代間交流事業
 - 一人暮らし老人サービス事業
 - ・給食サービス
 - ・新春おせちサービス
 - ・新居おせちサービス
 - ・保養事業、会食会
 - ・寝たきり老人および在宅介護者等事業
 - ・介護者教室
 - 在宅介護者の集い開催（二十一人）
 - ・移動入浴サービス
 - ・ホームヘルパー派遣事業
 - ホームヘルパーを二十九世帯、延べ二千五百四十三時間派遣
 - 障害福祉事業
 - 「健康教室」を村教育委員会と共催（六回延べ九十九人）
 - 身体障害者リフレッシュ事業（三十四人）
 - 遺族援護事業
 - 戦没者慰霊祭を村と共催
 - 心配ごと相談所開設
 - 心配ごと相談所開設
 - ボランティア育成事業
 - ボランティア教室開催
 - ボランティア先進地視察研修
 - ホームヘルパー養成研修事業
 - 福祉団体活動援助
 - 福祉団体活動援助
 - 長寿会、身体障害者自立更生会など九団体へ補助金を交付
- 在宅介護者の集い開催（二十一人）
- 移動入浴サービス
- ホームヘルパー派遣事業
- ホームヘルパーを二十九世帯、延べ二千五百四十三時間派遣
- 障害福祉事業
 - 「健康教室」を村教育委員会と共催（六回延べ九十九人）
 - 身体障害者リフレッシュ事業（三十四人）
- 遺族援護事業
 - 戦没者慰霊祭を村と共催
 - 心配ごと相談所開設
 - 心配ごと相談所開設
 - ボランティア育成事業
 - ボランティア教室開催
 - ボランティア先進地視察研修
 - ホームヘルパー養成研修事業
- 福祉団体活動援助
 - 福祉団体活動援助
 - 長寿会、身体障害者自立更生会など九団体へ補助金を交付

平成11年度 善意銀行

平成11年度中に善意銀行へ寄せられた浄財や物品を寄付していただいた方々を紹介して、善意銀行特別会計の決算報告にかえさせていただきます。**【浄財の部】（敬称略）**

飯塚武夫（10区）	18,552円
関越中央病院	20,000円
平成10年度	
青少年育成補導推進員連絡協議会	21,667円
群馬銀行 榛東ゴルフ会	14,600円
第18区夏祭り実行委員会	5,000円
小山恵子（9区）	200,000円
高橋真（18区）	10,000円
岡部養豚株式会社	500,000円
飯塚寿作（10区）	30,000円
榛東さいとう医院 院長 斎藤明	20,000円
産業祭「福祉バザー」売上	459,871円
商工会 会長 萩原幸作	14,500円
伊与久トシエ（18区）	4,000円
金井貞雄（4区）	30,000円
商工会婦人部 部長 高野辺富美子	26,335円
六日山 十二社	6,767円
岡本幸一（15区）	10,000円
下田農機商会	10,000円
平成11年度区長会	46,000円
（株）榛名カントリークラブ	146,040円
匿名	15,764円

以上の善意により、ベッド、エアーマットなど無償貸与機器の購入、修繕しました。

【物品の部】（敬称略）

小野関千枝子（13区）	ぞうきん
本多幸子（20区）	ドライヤー
田中充子（6区）	ものほし
飯塚シゲ（7区）	おかけ、ポーチ、香り袋
小山恵子（9区）	ベッド
一倉富美子（13区）	タオル
尾身キミ子（前橋市）	卓球台
中毛地区明るい社会づくりの会	車椅子



交通安全会

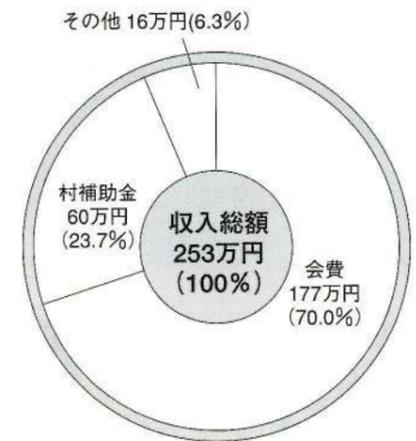


椋東村交通安全会は村内の全世帯が会員となり、会員一人ひとりが、自分たちの力で交通事故・交通違反の撲滅を図るために組織されているものです。

この交通安全会の平成十一年度における活動と決算の概要についてお知らせします。

事業と活動の概要は、下に示すとおりです。年間を通じて、交通事故・交通違反を未然に防ぐ各種事業に取り組みました。

決算の状況は、左の円グラフに示したとおりです。歳入の中には会費収入は、みなさんのご家庭から納めていただいた年間五百円の会費のことです。村からの補助金は、六十万円となっています。本村では、本年に入ってから、交通事故を起こす人が増えていきました(平成十二年二月末現在交通事故第一当事者数群馬県下ワースト六位)。村内、村外を問わず、これまでにもましてなお一層の交通事故防止にご協力ください。



※収入と支出の差額 11万円は次年度へ



- ◆交通安全一斉街頭指導
- ◆交通安全夜間広報
- ◆交通安全街頭指導ならびに交通指導者によるモーニング広報(春と秋の年一回)
- ◆幼稚園、保育園交通安全教室
- ◆小・中学校交通安全教室・親子交通安全教室
- ◆優良自動車運転者の申請取りまとめ(春・秋の計二回)
- ◆体育祭や駅伝大会など各種イベント開催時における駐車場などの整理
- ◆高齢者交通安全教室
- ◆カーブミラー清掃(村内全箇所)
- ◆椋東村交通安全対策協議会
- ◆広報誌の発行

◆主な活動は◆

渋川交通安全協会より

「優良自動車運転者表彰」申し込みのご案内

渋川交通安全協会では、「平成十二年秋の優良自動車運転者」表彰候補者のとりまとめを次のとおり行います。各表彰基準に該当する方は、各区の交通安全会理事(別表参照)さんにお申し込みください。申込用紙は、理事宅に用意してあります。

■受付期間：6月23日(金)まで

■表彰基準：平成十二年六月一日(現在、次の年数になる方)

◆金冠金章：30年以上無事故無違反の方

◆金冠銀章：20年以上無事故無違反の方

◆金章：15年以上無事故・無違反の方

◆銀章：10年以上無事故・無違反の方

◆銅章：5年以上無事故・無違反の方

費用：七百元(無事故・無違反証明書代金)を添えて申請してください。

■表彰の時期：平成十二年九月

※申請後、受賞の日までに交通事故・交通違反等法令違反を犯した場合等は表彰されません。

▼問い合わせ：渋川交通安全協会(☎二二一・二二五) または役場総務課(☎五四一・二二一内線一〇六)まで

別表：各区の交通安全会理事 (敬称略)

区	氏名	区	氏名
1区	清水 弘	12区	蜂巢 昭次
2区	柳岡 武	13区	一倉 嘉緒
3区	萩原 邦雄	14区	富澤 弘明
4区	森田 隆雄	15区	金井 文雄
5区	布施 敏男	16区	鈴木 功七
6区	森田 俊雄	17区	笹澤 保雄
7区	三俣 一郎	18区	一倉 福一
8区	高橋 勝紘	19区	勅使河原進
9区	小山 寛	20区	高井 實
10区	田島 弘	21区	小金澤一之
11区	飯塚 三郎		

体育協会



「いつでもどこでもみんなスポーツ」を合い言葉に、村の体育協会では、毎年、各種のスポーツ大会を開催しています。

この体育協会の平成十一年度における事業と決算の報告が、四月十九日に開かれた定期総会において承認されました。

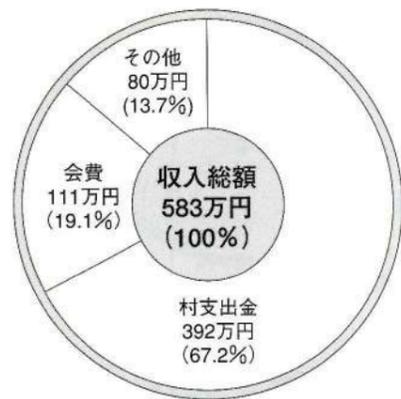
収入と支出の状況は、下のグラフに示したとおりです。収入の中には会費収入は、みなさんのご家庭から納めていただいた三百円の年会費のことです。支出の中の大会派遣費は、郡や県大会などへの選手派遣費です。

各専門部へ補助金として九十万円、各区の支部へ普及振興費として五十二万円を支出しています。また総会の席上、右下の表に示した特別表彰者への表彰が行われました。

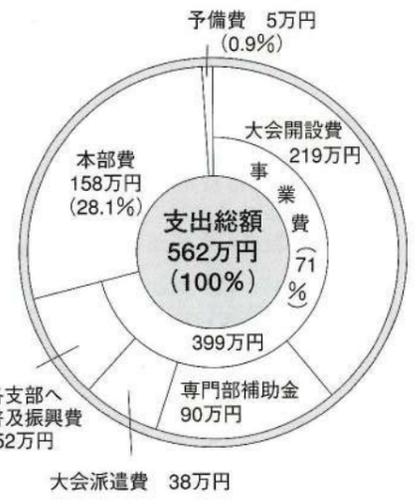
平成11年度特別表彰者 (敬称略)

氏名
星野 淳一(3区)、金井 正浩(4区)
小谷野俊明(5区)、藤井 豊(7区)
松岡 俊明(8区)、小山 裕二(9区)
湯浅 義彦(10区)、松岡 真雄(12区)
大野 拓郎(20区)

※区対抗大会全種目出場を果たした区の支部長です。



※収入と支出の差額 21万円は次年度へ

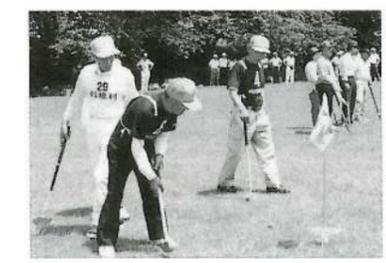


敷島で県民スポーツ祭オープニング大会 晴天の下でスポーツを楽しむ

第17回県民スポーツ祭オープニング大会が、5月28日、敷島公園県営陸上競技場(前橋市)を主会場に開催されました。

開会式典では、群馬県和太鼓会(総勢250名)による和太鼓の演奏、532名によるフォークダンス、明和県央高校吹奏楽部によるディズニー映画「ムーラン」のマーチング・ドリルなどが披露されました。続いて入場行進が行われ、21番目に山本体育協会会長を団長に総勢約60名の本村選手団が入場してきました。

この後、競技場内でのリレーや会場を移して綱引きやゲートボールなど7競技に分かれて熱戦が繰り広げられました。本村は、ゲートボールでBブロック準優勝という成績を納めました。



▲利根川河川緑地で行われたグランドゴルフ

▼高山村相手に健闘しましたが、残念ながら惜敗





本村は、「環境衛生宣言の村」として、快適で住みよい村づくりに努めています。その中心的役割を果たしている榛東村衛生組合の平成十一年度の決算と活動の様子をお知らせします。

決算は、左の円グラフに示すとおりです。歳入の中の組合費は、みなさんのご家庭からおさめていただいた年間五百円の組合費です。村からの補助金は、五十万円となっています。

最近では、新聞、雑誌、ダンボール等の価格の暴落にともない資源ゴミの回収が減少したことや、ダイオキシン排出問題により村有施設でゴミ焼却炉の使用が中止されたことにより、ますますゴミの増量が見込まれています。

そこで、榛東地区広域市町村圏振興整備組合では、容器包装リサイクル法にもとづき、ゴミの分別収集を開始しました。榛東村でも、今月からガラスビンやペットボトルの分別収集が開始されています。みなさんのご協力をお願いします。(次ページ参照)

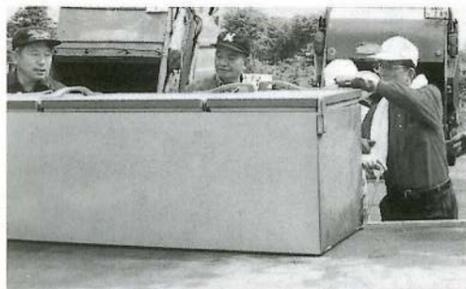
衛生組合では、快適で住みよい地域社会の実現を図るため、自主的な組織活動を展開するとともに、村が実施する環境衛生行政を積極的に支援し、地域連帯のなかでの環境づくりに努めています。

また、四月二十八日に行われた定期総会の席上、衛生思想の普及と清潔な環境づくりの推進を目的として、環境美化に功労のあった方々(下の表参照)の表彰が行われました。

表：平成11年度環境美化功労者表彰(敬称略)

氏名	備考
小山 洋一	9区：ゴミステーション清掃
岡部 ミヨ子	10区：ゴミステーション清掃
池内 美奈子	12区：環境美化活動
入澤 信彦	21区：ゴミステーション清掃

6月は環境月間です
平成十二年度テーマ
循環型社会
捨てずに生かす新時代

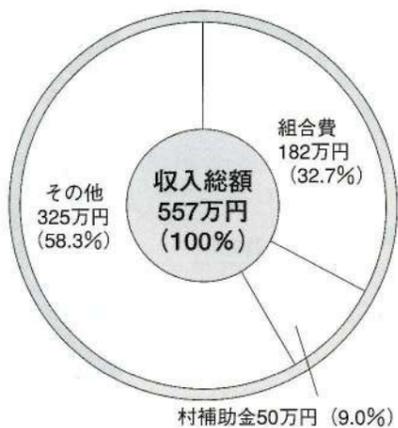


粗大ゴミ収集作業。収集日には、多くのゴミが運ばれてきます。

◆主な活動は◆

- ◆粗大ゴミ搬出立会(年間十二回実施)
- ◆衛生パトロール
- ◆ゴミの出し方パンフレットの作成・配布
- ◆村内一斉クリーン作業
- ◆分別収集立会(今年度より)

※収入と支出の差額
230万円は次年度へ



犬のふんの処理について

犬の散歩中にてたふんの処理につきまして、榛川保健福祉事務所への苦情が報告されています。1匹の犬のふんの量は少なくとも犬の数が多ければ、それだけ量も多くなります。ふんを踏んでいやな思いをされた方も多くいると思います。あまりに多いと道路を安心して歩けなくなってしまいます。

また、ふんが乾燥し、強風の日に舞ったりすると健康被害も心配されます。犬を散歩させる時は、ふんについて以下の点に注意してください。

1. 犬の散歩時には、スコップとふんを入れる袋を持っていく。
2. 犬がふんをしたら、袋に入れて持ちかえり、自宅で処理する。

犬の放し飼いにつきましては、みなさんの協力により少なくなりました。今後は、犬を飼っている方は、ふんの後始末についても心掛けてください。

ゴミの分別区分が変わりました!

平成12年
6月1日
から

ビン・ペットボトルが「リサイクルゴミ」として分別収集されるようになりました。

回収容器	主な分別対象物	注意事項
無色透明ビン (白色コンテナ)	透明のジュースビン、洋酒ビン、ドリンクビン、調理ビンなど 一升ビンは集団回収、または酒屋さんへ	ふたを取り、中を水ですすぐ。ふたは燃えないゴミとして捨ててください。
茶色ビン (黄色コンテナ)	茶色のジュースビン、洋酒ビン、ドリンクビン、調理用ビンなど 一升ビン、ビールビンは集団回収、または酒屋さんへ	ふたを取り、中を水ですすぐ。ふたは燃えないゴミとして捨ててください。
その他のビン (青色コンテナ)	透明・茶色以外のジュースビン、洋酒ビン、ドリンクビン、調理用ビンなど 一升ビンは集団回収、または酒屋さんへ	ふたを取り、中を水ですすぐ。ふたは燃えないゴミとして捨ててください。
ペットボトル (専用容器)	ジュース、しょう油、酒、焼酎、みりん等の入っていたペットボトル	ふたを取り、中を水ですすぐ。ふたは燃えるゴミとして捨ててください。

1番のマークの付いているものに限ります。

「リサイクルゴミ」の
排出日及び排出場所
は次のとおりです。

平成十二年六月から「燃えるゴミ」週二回、「燃えないゴミ」月一回、「リサイクルゴミ」月一回の収集となりました。「リサイクルゴミ」は、各区のコミュニティセンター等に用意された回収容器に分別の種類ごとに排出していただきます。

私たちが暮らす現代社会は、国民の創意・工夫・努力により大変豊かになってきました。しかし大量生産、大量消費の社会構造の中で、使い捨て

文化が氾濫し廃棄物が大量に排出された結果、最終処分場のひっ迫、処分コストの急騰といった社会問題を招いています。これからは、この反省に立ち、これまでの燃やして埋める処理から、ゴミにしない、リサイクルを進めるといった新しい観点からの処理が必須となつてきています。

そこで、村ではこれまでの「燃えるゴミ」と「燃えないゴミ」に加えて、上記の表の区分のとおり、「リサイクルゴミ」の分別収集を始めた。新しいゴミ出し方法になれるまでは、面倒かもしれませんが、ゴミ問題解決には一人ひとりの意識改革が必要です。ひっ迫しているゴミ問題を自らの問題として真剣に考え、ゴミを削減するための努力を払うことで、初めて快適な生活環境が得られ、文化

的な生活が得られるのです。

「リサイクルゴミ」の分別収集を、ゴミをつくらない、「ゴミゼロ社会」の出発点として村民全体が緑豊かな郷土と美しい川をいつまでも保つて行こうという高い意識と自覚を全村民が身につけたらいいのです。

※村では、「リサイクルゴミ」の分別収集の開始に先立ち、先月に各区で座談会を開催しました。座談会では、出席者から新しい収集方法に関する様々な質問がでました。なお、出席状況は、左の表のとおりです。

分別収集に関するお問い合わせは
住民生活課環境衛生係
(☎五四・二二二一
内線一一四)まで

座談会出席状況

1区	41人	12区	42人
2区	39人	13区	50人
3区	50人	14区	40人
4区	24人	15区	37人
5区	38人	16区	42人
6区	52人	17区	35人
7区	76人	18区	51人
8区	38人	19区	52人
9区	82人	20区	118人
10区	50人	21区	26人
11区	52人	合計	1,035人



座談会では分別に関する質問が多数でした(写真は13区)。

◎住民負担等の状況

区分	村税負担額	村債残高	歳出額
一世帯当たり	286千円	412千円	1,250千円
住民一人当たり	88千円	127千円	385千円

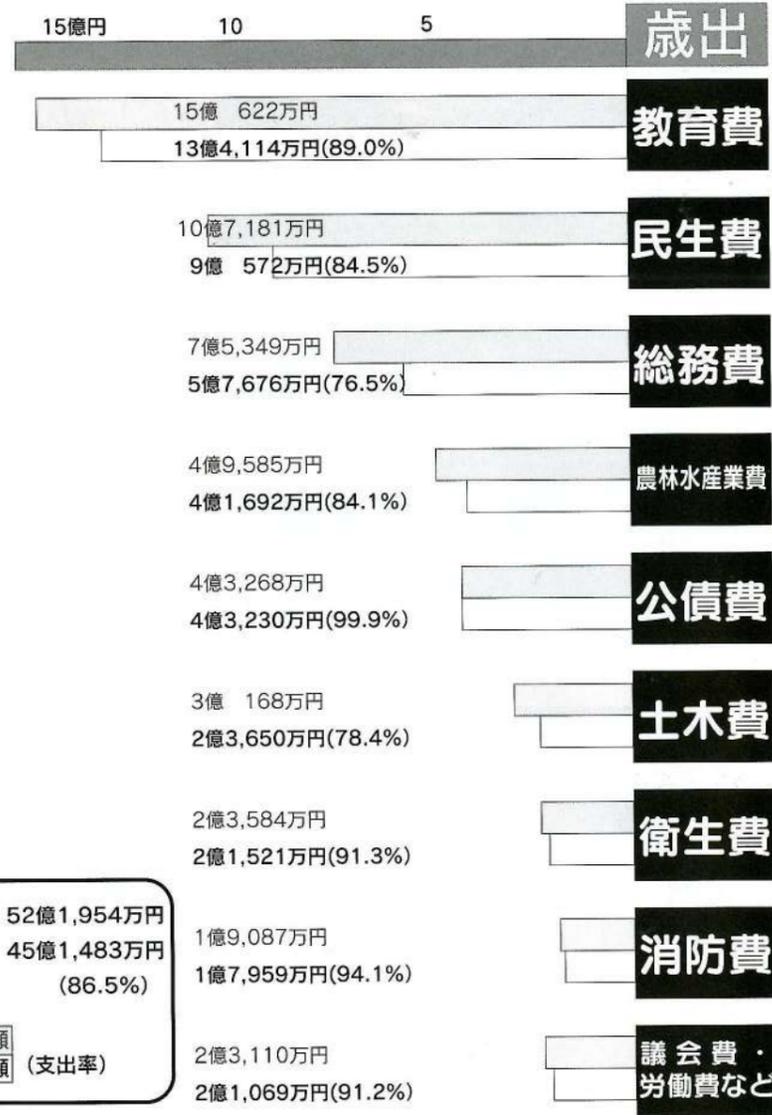
備考1 村税負担額および歳出額は、一般会計ベースで算出
 備考2 村債残高は、一般会計および全特別会計の残高で算出
 備考3 人口および世帯数は、平成12年3月31日現在

【基金】現金合計 57億6,403万円
 土地合計 152万 941㎡
 立木合計 8万1,038㎡

区分	平成12年3月末現在高
財政調整基金	現金 12億2,732万円
	山林 151万7,876㎡
	立木 8万1,038㎡
土地開発基金	現金 1億4,973万円
	土地 3,065㎡
社会福祉施設整備基金	1,768万円
国民健康保険基金	1億4,978万円
国民年金印紙購入基金	1,500万円
農業用水維持管理基金	24億0,000万円
農業災害基金	345万円
役場庁舎建設基金	13億3,131万円
ふるさと創生基金	1億6,124万円
減債基金	33万円
地域振興基金	924万円
地域福祉基金	1億6,603万円
農業後継者育成基金	6,003万円
介護保険円滑導入基金	7,289万円



予算現額 52億1,954万円
 支出済額 45億1,483万円
 支出率 (86.5%)
 予算現額 2億3,110万円
 支出済額 (支出率) 2億1,069万円(91.2%)



◎特別会計執行状況の概況

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
住宅新築資金等貸付	5,155万円	5,162万円	100.1%	5,092万円	98.8%
国民健康保険	8億0,001万円	7億5,057万円	93.8%	6億7,327万円	84.2%
老人保健	9億5,656万円	8億4,436万円	88.3%	8億2,584万円	86.3%
公共下水道事業	5億3,521万円	2億8,748万円	53.7%	2億7,320万円	51.0%
農業集落排水事業	2億9,058万円	7,409万円	25.5%	1,345万円	4.6%
計	26億3,391万円	20億0,812万円	76.2%	18億3,668万円	69.7%

◎水道事業の状況

勘定区分	収益的支出及び支出	資本的収入及び支出
収入	予算 2億1,599万円	1億8,161万円
	収入済額 2億4,350万円	1億8,190万円
支出	予算 2億4,736万円	2億6,993万円
	支出済額 2億3,617万円	2億6,119万円



榛東村の財政状況

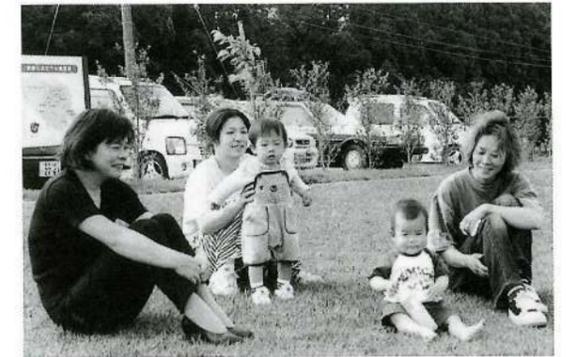
村では、みなさんに納めていただいた税金などがどのように使われたか、また村の財政がどのような状況にあるのかを知っていただくため、財政状況を公表しています。

今回は、平成11年度(平成12年3月31日)現在の歳入歳出予算の執行状況についてお知らせします。



予算現額 52億1,954万円
 収入済額 43億5,486万円
 収入率 (83.4%)

予算現額 収入済額 (収入率)



今回お知らせする状況は、平成12年3月31日までのものです。予算を整理する出納整理期間(4/1~5/31)の収入・支出を含めた平成11年度決算の状況は、10月頃の広報でお知らせする予定です。

◎村税収入の状況

税目	予算現額	収入済額	収入率
村民税	4億7,836万円	4億6,587万円	97.4%
固定資産税	6億3,388万円	6億3,301万円	99.9%
軽自動車税	1,959万円	1,977万円	100.9%
たばこ税	6,033万円	6,033万円	100.0%
特別土地保有税	113万円	113万円	100.0%
計	11億9,329万円	11億8,011万円	98.9%

◎村債(借入金)の状況

借入先	現在高
政府資金	7億1,975万円
大蔵省資金運用部	4億8,489万円
郵政省簡易保険局	2億3,486万円
公営企業金融公庫	7,009万円
J A 北群 渋川農協	8億4,771万円
市町村振興協会	8,400万円
計	17億2,155万円

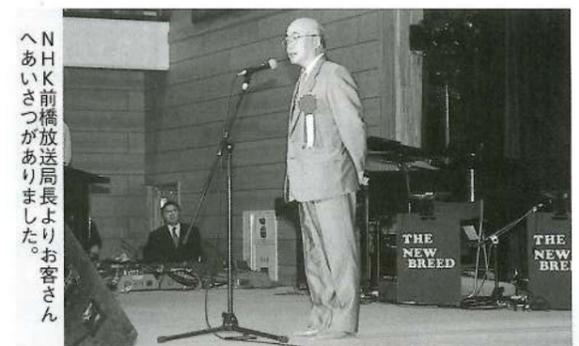
ミニSは子どもたちに大人気でした。



無線機を使う駐在所の福田所長さん

榛東中学校体育館落成記念 NHK「ひるの散歩道」公開録音

錦野旦(にしきのあきら)さん、
加門亮さん、城之内早苗さん、
三船和子さんの四人の歌手が
出演し、すばらしい歌を披露



五月十二日に榛東中学校体育館で、NHK「ひるの散歩道」公開録音が行われました。この行事は、今年三月に完成しました中学校体育館の落成記念として行われました。

開演前に降ってきたあいにくの雨にもかかわらず、たくさんのお客さんが体育館が埋め尽くされました。

村長とNHK前橋放送局長のあいさつに続き、本番が始まりますと四人の歌手の素晴らしい歌に多くの拍手が送られました。一時半のステージでしたが、ほとんどのお客さんが満足してお帰りになりました。

※今回録音された分は、五月十五日に錦野旦さん、同月十六日に加門亮さんと城之内早苗さん、同月十七日に三船和子さんの順で、NHKラジオ第一放送で午後〇時三十分から〇時五十分にかけて放送されました。



若さの秘訣を話してくれました錦野旦さん



雨にもかかわらず、おぜいのお客さんが集まりました。



ご自身の体験を話してくれました三船和子さん



男らしい歌声を披露してくれました加門亮さん



大変かわいらしい城之内早苗さん

助成金で無線機を配備

村にコミュニティ助成金により、交通関係者用の携帯用無線機十四台、車載用無線機一台と基地局(役場内)一台が配備されました。

村では、すでに(平成九年度)消防団員を対象に無線機を十台配備しました。

備しましたが、交通関係者からも災害時に備えて無線機を配備していただきたいとの強い要望があり、配備されることになりました。

この無線機は、送受信距離が約5キロメートルで、交通指導員、交通安全会の人たちにより、各種

同和教育対策協議会を開催

中央公民館において、五月三十日、平成十二年度の村同和教育対策協議会および同和教育研修会が開催されました。

協議会では会長・副会長・各専門部会長を選出の後、本村において

平成十二年度の同和教育推進基本方針や、学校、地域における同和教育について話し合われました。

また協議会終了後には、各区の同和教育推進委員や教育集会所の運営委員のみなさんや各学校・役

「ふるさと公園まつり」で大にぎわい

五月三日から七日までふるさと公園で「ふるさと公園まつり」が開催されました。

連日ミニSが運転され、多くの子どもたちが乗って楽しんでいました。

『オラほのファミリースポーツ祭』開催

五月二十一日榛東村総合グラウンドで「第一回オラほのファミリースポーツ祭」が開催されました。

このスポーツ祭は、年齢や性別など問わず、誰でも参加しスポーツに親しむという目的で企画されました。

最初に行われたふれあい種目「風船割り競争」では、心身にハシテのある方たちが大活躍されました。

区對抗種目では区の名誉をかけた、熱の入ったプレーが繰り広げられました。特に「三本綱引き」

イベント開催にともなう交通整理や災害等発生時などの連絡調整に使用されます。今後さまざまな場面で、この無線機を使っている様子を見ることができると思います。

※コミュニティ助成金とは、宝くじの収益金によるものであり、財団法人自治総合センターから宝くじの普及広報を目的に市町村等に交付されています。

職員らを対象に同和教育の解決への取り組みや同和教育の必要性について理解・認識してもらおうと、部落解放同盟群馬県連合会の平井豊事務局長を講師に、「差別の現実を語る」と題して講義が行われました。

ばせていました。

ゴールデンウィーク中は大変天気も良く、公園のほかの村内の施設も多くの人でにぎわいました。

今後公園をはじめ村内の施設に遊びに来てください。

では、出場者全員大変力のこもったプレーを見せてくれました。

「大声コンテスト」などの自由参加種目では、出場者の珍プレー・好プレーに笑いが絶えませんでした。

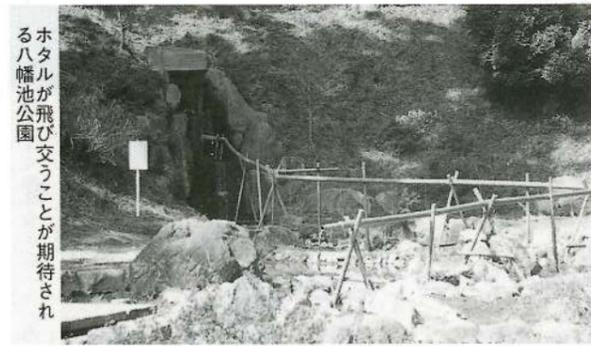
来年はグレードアップして開催する予定です。今年以上の参加をよろしく願います。



平井事務局長が講師になつての同和教育研修会



多くの人々がスポーツを楽しみました。



ホタルが飛び交うことが期待される八幡池公園

八幡池公園の環境を整備 八幡会

4月16日、約40名の八幡会会員によりホタルが飛び交うことを願って八幡池公園の環境整備が行われました。昨年7月に同会によりホタルのえさとなるカワニナの増殖のための環境整備が初めて行われ、今回はホタルの幼虫を育てるための整備が行われました。作業終了後、カワニナとヘイケボタルが放流されました。ホタルが育つ環境を守るため、みなさんのご協力をお願いします。



3位入賞した選手たち。県大会でもがんばってください。

ジュニアバレー小学生大会で活躍 榛東JVC

5月14日、子持村社会体育館で行われた「第20回ライオンカップ全日本バレーボール小学生大会北毛支部予選大会」において、榛東ジュニアバレーボールクラブは参加した17チームのうち見事3位入賞を果たし、6月25日から行われる県大会に出場することになりました。県大会に出場するのは7年ぶりのことで、週に2回の練習でも初戦突破を目標に熱の入ったプレーが繰り広げられています。



第4分団によるポンプ操法



第3分団

第3分団が優勝 県消防協会渋川支部 消防ポンプ操法競技会

県消防協会渋川支部消防ポンプ操法競技会及びラッパ吹奏模範訓練が、5月28日、前橋市にある県消防学校で開催され、本村消防団からは第3、第4分団とラッパ隊が出場しました。本村消防団としては、2年ぶりに第3分団が優勝を遂げました。また第4分団は準優勝で、本村消防団が1、2位を占める結果となりました。なお、第3分団とラッパ隊は8月18日に行われる県大会に出場することになりました。練習の成果を遺憾なく発揮し、今回同様の好成績を期待します。



見事なラッパ吹奏を披露したラッパ隊。会場にいた大勢の消防団員から拍手を受けていました。



優勝して喜ぶ第3分団の選手のみなさん

国民年金の学生納付特例 制度が始まりました。

平成十二年四月より国民年金に加入する学生の保険料について、納付特例制度が始まりました。①対象者は？ 大学（大学院）、短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校その他の教育施設の一部に在学し（それぞれ夜間、通信教育の課程を除く。）前年の所得が六十八万円以下の学生 ②学生特例納付期間中の障害や不慮の事態には、満額の障害基礎年金または遺族基礎年金が保証されます。 ③学生特例納付期間は、老齢基礎年金の受給資格要件には算入されませんが、年金額には反映されません。満額の老齢基礎年金を受け取るためには、保険料の追納が必要になります。学生納付特例期間から十年以内であれば、追納できます。卒業したら、忘れずに追納してください。 ④届出が遅れたら？ 学生納付特例制度は、申請のあ

児童手当制度の変更点 児童手当は、三歳未満の児童を養育している方に支給されていましたが、六月一日から義務教育就学前の児童を養育している方に支給されるようになりました。手当の額（第一、二子月額五千元、第三子月額一万元）支払月（二、六、十月）に変更はありません。 児童手当の手続き 一 児童手当認定請求 制度の変更にもない認定請求できる方が変わりました。次に該当する方は、児童手当認定請求書を役場に提出してください。 ①児童が生まれた方（手当受給時

二 児童手当現況届 三歳以上の就学前児童を養育している方 ③児童手当を他市町村で受給している方 ④児童手当を他市町村で受給している方 ⑤児童手当を他市町村で受給している方 ⑥児童手当を他市町村で受給している方 ⑦児童手当を他市町村で受給している方 ⑧児童手当を他市町村で受給している方 ⑨児童手当を他市町村で受給している方 ⑩児童手当を他市町村で受給している方

受給者の方は、六月一日から同月三十日まで現況届を役場に提出してください。この現況届は、受給者の前年の所得と、六月一日現在の養育の状況などを確認するための届です。この届を出さないと引き続いて受給資格があっても、六月分以降の児童手当の支払いを受けることができません。必ず提出してください。 また受給者で三歳以上の就学前児童を養育している方は、現況届提出と同時に額改定請求書を提出してください。

資格者証は、県内の医療機関では保険証と一緒に窓口へ提出すると、保険診療が無料になります。受診時には、お持ち忘れのないようお願いいたします。 県外で受診した場合は、資格者証は使用できません。受診した方の氏名と保険点数の記入された領収証を、役場に提出してください。 後日口座に戻します。 ▼お問い合わせは、保健福祉課保険医療係（☎五五四・二二二一内線一・二二）まで

知っていますか 福祉医療制度 該当する方は 手続きを 福祉医療費は、医療費（保険診療）のうち、自己負担しなければならぬ費用を村が負担し、無料になる制度です（入院時食事療養費標準負担額、訪問看護、柔道整復師、薬剤一部負担金、治療用具などの費用も含まれます）。 表の資格要件に該当する方には、福祉医療費受給資格者証（以下資格者証）が交付されます（精神障害者の方には受給資格者証は交付されません）ので申請してください。なお、申請時には、必ず表に書いてあるものを添付してください。

制度と手続きに必要なもの

区分	資格要件	必要なもの
乳幼児	5歳未満の児童（5歳の誕生日の属する月まで）	保険証
母子・父子家庭	18歳未満の児童を扶養している母子・父子家庭および18歳未満の父母のない児童（いずれも前年の所得税が課税されていないこと）	本村に戸籍のない方は戸籍謄本転入者は前住所地の課税証明書
高齢重度障害者（65歳以上）	身障手帳1級または2級 障害者年金（国民年金）1級	身体障害者手帳 年金証書
重度心身障害者	身障手帳1級または2級 障害者年金（国民年金）1級 特別児童扶養手当1級 療育手帳判定A	身体障害者手帳 年金証書 療育手帳
精神障害者	障害者年金1級程度の精神障害で年金を受給することができない人 精神障害の病気により治療を受けている人	所定の診断書 医師の診断書

いずれの場合も保険証・印鑑・申請書が必要で、申請書は保健福祉課保険医療係に用意してあります。 ※要件を満たさなくなったときは、資格を喪失します。

福祉医療費受給資格者証 申請書フォーマット。氏名、生年月日、性別、住所、有効期間、発行機関（榛東村長）などの入力欄がある。

※ピンクの資格者証が交付されます。

二十一世紀における国民健康づくり運動（健康日本二十一）

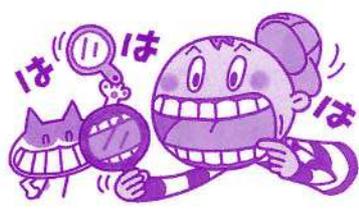
① 歯の健康

日本の平均寿命は、生活環境の改善や医学の進歩により、世界有数の健康水準に達しています。しかし、疾病全体に占めるガン、心臓病、脳卒中、糖尿病等の生活習慣病の割合は増加しており、これに伴って、要介護者の増加も深刻な社会問題となっています。そこで、我が国では二十一世紀の日本を、全ての国民が健やかで心豊かに生活できる活力ある社会とするための運動「二十一世紀における国民健康づくり運動（健康日本二十一）」を推進しています。これは、一人ひとりの健康を実現するための、新しい考え方による国民健康づくり運動です。その内容を今回から9シリーズで紹介していきます。1回目は、「歯の健康」についてです。う歯および歯周病に代表される歯科疾患は、その発病、進行により欠損や障害が蓄積していきます。その結果、歯の喪失につながり、食生活や社会生活等に支障をきたしたり、全身の健康に影響を与えるものとされています。また歯および口腔の健康を保つことは、単に食物をかむという点だけでなく、食事や会話を楽しむなど、豊かな人生を送るための基礎となるものです。現在、高齢者においても歯の喪失が十本以下であれば、食生活に大きな支障を生じないと言われています。



「健康的に生活するための歯の衛生のポイント」あなたの歯は大丈夫ですか？

1. 食後の歯磨きを生活習慣にする。（歯磨きをすることで①歯垢を取り除き虫歯を予防します。②歯肉をマッサージするの



2. 甘味の飲食物は時間と量を決めてとりすぎない。
 3. バランスのよい食生活を身につける。（カルシウムやタンパク質を多く含む食べ物は、丈夫な歯や骨をつくり、食物繊維の多い食品は、歯をきれいにします。）
 4. かかりつけの歯科医をつくり、定期的に歯の検診を受ける。（歯について困ったことなど相談できる歯科医を決めておきましょう。）
- 〔1〕歯周病は、歯を支える歯周組織（歯肉など）が炎症によっておこされる病気です。

おめでた おくやみ

○お誕生おめでとごさいます
※カッコ内は保護者の名前

女の子

- 13区 一倉 えりちゃん 3月27日生
- （直人さん）
- 1区 清水 りさちゃん 3月29日生
- （光典さん）
- 6区 小川 鈴代ちゃん 4月10日生
- （隆宏さん）

男の子

- 10区 倉澤 光ちゃん 3月24日生
- （和彦さん）
- 6区 横山 大輝ちゃん 4月1日生
- （貴之さん）
- 2区 一倉 悠真ちゃん 4月4日生
- （学さん）
- 9区 近藤 宏紀ちゃん 4月5日生
- （薫さん）
- 7区 馬場 麗胤ちゃん 4月9日生
- （亜里人さん）

- 1区 高野辺 悠ちゃん 4月10日生
- （貴さん）
- 9区 後閑 春輝ちゃん 4月13日生
- （和則さん）
- 13区 一倉 加偉ちゃん 4月14日生
- （輝樹さん）
- 13区 一倉 李基ちゃん 4月14日生
- （輝基さん）

●お悔やみ申し上げます

- 8区 高橋 昭次さん 73歳
 - 8区 高橋 八郎さん 63歳
 - 9区 清水 俊美さん 50歳
 - 9区 新藤 美樹さん 34歳
 - 14区 富澤 ハル子さん 85歳
- （この欄に掲載を希望しない場合は、届け出のとき窓口までその旨お話しください）

お詫びと訂正

先月号の3ページ左上の教職員紹介で誤りがありました。「北小」が「南小」、「南小」が「北小」の誤りでした。お詫びして訂正します。



わが家のアイドル
14区 富澤 珠里ちゃん
（初雫・洋子さんの二女1歳8カ月）
「優しく、明るい子に育ってほしいですね」

わが家のアイドル募集中！

人口と世帯

（5月1日現在）

総人口	13,574人 (+32)
男	6,924人 (+12)
女	6,650人 (+20)
世帯数	4,185戸 (+10)

（ ）は対前月

村内の交通事故

（5月末日現在の累計）

事故件数	38件 (+13)
死者	0人 (±0)
傷者	41人 (+26)

※（ ）は前年同期対比

シートベルトは必ず着用しましょう

こしら編集室です
五月はいろいろな行事があり、あちこちへ取材に行っていました。そのなかで一番大きなイベントとして、10ページで取り上げましたNHKの公開録音「ひるの散歩道」がありました。普段はテレビでしか顔を見ることができない歌手の方々が、自分の目の前で歌っているのは、なんとも不思議な感じでした。▼錦野旦さんが、若さをたもつ秘訣をステージ上で話していました。ラジオ放送で聞いた方はぜひ実践してみてください。何歳か若返るかもしれませんよ。
（金井）